

片引き戸

使用部品	数量
レール(ビス7本付)	1set
下ガイド(ビス4本付)	1set
戸車(ビス3本付)	2set
以下オプション:	
ソフトクローザーWタイプ(付属金物1式付)	1set

引き違い戸

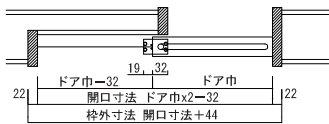
使用部品	数量
レール(ビス7本付)	2set
下ガイド(ビス4本付)	2set
戸車(ビス3本付)	4set
以下オプション:	
ソフトクローザーWタイプ(付属金物1式付)	2set

1 レールをカットしてください。

■片引き戸レール長さ=(ドア幅 x 2) - (32) - (2)

例①) ドア幅610の場合

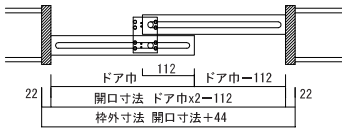
レール長さ=(610 x 2) - (32) - (2) = 1186



■引き違い戸レール長さ=(ドア幅 x 2) - (112) - (2)

例①) ドア幅610の場合

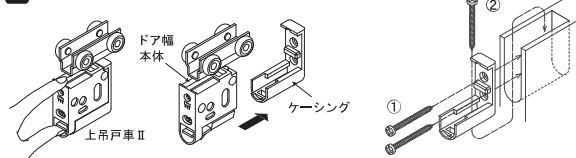
レール長さ=(610 x 2) - (112) - (2) = 1106



ドア幅	レールの長さ
W610	1186
W661	1288
W711	1388
W762	1490
W813	1592

ドア幅	レールの長さ
W610	1106
W661	1208
W711	1308
W762	1410
W813	1512

2 上吊戸車Ⅱ(以下戸車)の本体からケーシングを取り外す



戸車前面のツメを指で押し上げ、ケーシングを引き抜きます。取り外したケーシングを扉のU字溝にネジ止めします。※しっかり奥まで押し込んでください。※ネジ止めは上図①、②の順に行ってください。

3 レールに扉を吊り込む

戸車を上吊レールにセットします。

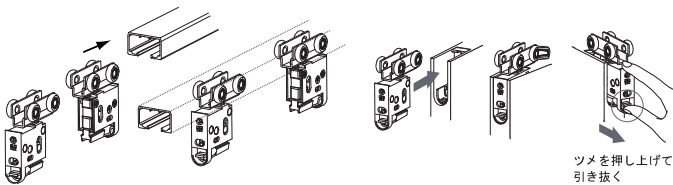
※セットする前にレール内を清掃して下さい。

※ホコリやゴミはローラーの動きを、妨げる原因になることがあります。

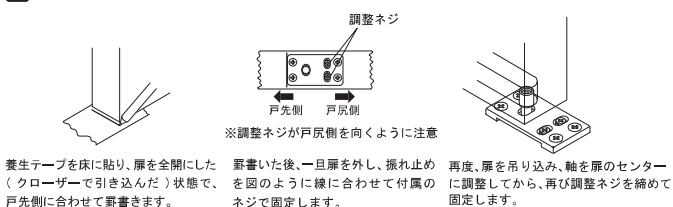
ローラー本体を扉に取り付けたケーシングにセットします。

※取り付けにくい場合は本体正面にあるレバーを

下げながら取り付け下さい。



4 下ガイドを床に固定する

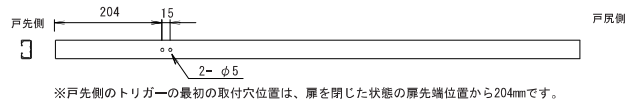


養生テープを床に貼り、扉を全開にした(クローザーで引き込んだ)状態で、戸先側に合わせて罫書します。

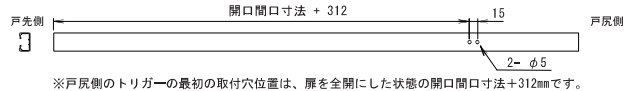
罫書いた後、一旦扉を外し、振れ止めを回のように線に合わせて付属のネジで固定します。再度、扉を吊り込み、軸を扉のセンターに調整してから、再び調整ネジを締めて固定します。

A レールにトリガー取付用の下穴をあける

下記の納まり寸法を基に戸尻側トリガー用の取付穴加工をおこなってください。アルミの切粉やほこりが戸車の走行に悪影響をあたえます。加工後は必ずレール内を清掃してください。



※戸先側のトリガーの最初の取付穴位置は、扉を閉じた状態の扉先端位置から204mmです。

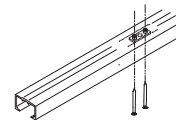


※戸尻側のトリガーの最初の取付穴位置は、扉を全開にした状態の開口間口寸法+312mmです。

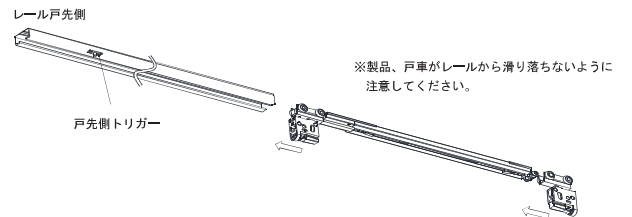
B レールに各部品を取付および挿入する

■最初に戸先側の後付けトリガーを取り付けます。

付属のビスでトリガーを固定します。



■戸先側に後付けトリガーを取り付けたレールに、シャトルクローザーⅡ(以下クローザー)→戸車の順に挿入し、最後に戸尻側に後付けトリガーを取り付けます。※クローザーの向きにご注意ください。



※製品、戸車がレールから滑り落ちないように注意してください。

C 扉の開閉確認を行う

扉の全開、全閉を2回ずつ繰り返し、クローザーが戸先側、戸尻側共に正常に作動することを確認します。

seattle style
j-max
www.j-max.info

お問合せ先
株式会社ジェイマックス
Tel:03-3466-1741